昭和二十一年三月六日　第三種郵便物認可
昭和二十三年十二月五日　勤労タイムス　THE KINROTAIMUSU　第百十六号　(一)

勤労タイムス

毎日曜日發行
定價　一ヶ月　25圓
　　一ヶ年　250圓
廣告　一行　50圓
　　指定20圓増
　　町所
印刷所　昭和印刷所
　　平市南町
　　福島縣平市大町3番地
發行人　木村安次
編輯主筆　小林清

壽炭礦ハンストを決行

先月中旬臨時組合大會を開いた内郷町白水所在の壽炭礦では中央連盟間で交渉中の要求並に同鑛獨自の要求に對し二十六日來會社側と數次の團体交渉中であつたが三十日の最後的交渉も遂に決裂したので斗志に燃える組合有志齋藤隆行、植竹武光、伊藤福榮、茅敏之助の四氏は同日正午から鑛業所前にハンストを敢行翌一日は同炭礦所長水野敏之亮自宅前で植竹武、飯野三郎、添田正治、櫻井末吉の四氏がハンストを決行遂に兩者間の自主的解決は絶望しされるに至つた

平小線實現第一歩
磐南鐵道に協力

平小鐵道の施策は長年地元めると共に飯野、高久、鹿島、豊間、江名、平の一市民の要望するところであつたが今回磐南鐵道では運輸省より江名から平に通ずる沿線の資料提出を求めて來たので平市に對し關係町村の統計資料の取まとめ方を依頼して來た、市では係員を關係町村に派遣協力を求な協力振りである

尚同縣議は三日頭痛のため場外で休養を與えられていたが無實の罪に陷すなと絶叫し急に火鉢の上に打倒れた診斷の結果昂奮と木炭瓦斯のため貧血を起したものと判明した

勞務加配米の割當要請審査

平勞基署では十二月分勞務加配主食の割當要請資料審査を六、七、八の三日間に行うため管內各事業主で通告を受けたものは賃金台帳勞務者名簿個人明細簿を携行出頭されたいと要望、尚今度の審査は加配割當の基礎となるものであるから必ず届出るよう注意しいる

大井正巳縣議
犯行を否認する
問題の丸公事件

湯本署に强制收容された大井川正巳縣議は本年九月東別炭問題にも多少關係があるらしく取調べ中であつた磐城白川郡塙町旅館から浴衣一枚、福島驛前辰巳屋旅館からスリッパ一足の窃盜容疑を否認しつゞけたまゝ三日午後身柄を平檢察廳に送檢された、右大井川氏に關し市民視聽の的であつた磐城鹿島鑛の採炭夫平松義一(三丸公魚市場事件は三日不起心はヤミ煙草事件のモミ消訴と決定發表された、平檢運動の謝禮として一口五百發表されるはすであると察廳宮後檢事は左の如く語

丸公事件は不起訴と決定常磐炭礦へ入荷していないした、その理由は十日頃ことが判明、はじめて堀、宮本の兩名に詐欺されたの

疑惑を一掃された
丸公事件

當の丸公伊藤彌兵衛專務は尚伊藤氏息は

この問題については市民の疑惑を一掃するため日記的に詳細したいと思つていたが當局のお調べに、より晴天白日となり不起訴となつた今日もう何も言うところはありませんと語つていた

全國に愛の運動

六百万の引揚同胞と六十万未歸還の留守家族に温かい愛の手を差しのべで援護しようと厚生省及各都道府縣が主催で愛の週間を來る十二月十七日から一週間全國に亘つて一齊に展開される催紙芝居ポスター、リーフレット、劇、映畫、全國放送善き隣人の表彰作品の募集と展示會、遺家族留守家族への慰問と激勵、國立病院等の傷痍者慰問移動相談等多彩な行事が豫定されている

平市の行事

十七日より一週間愛の週間が實施されるに及び市社會課でも民生委員や學校關係諸團体の協力を得て

▼遺族留守家族に對する慰問激勵
▼驛頭に於ける歸還者の出迎え及接待
▼歸還者留守家族と青年團婦人團体を始め市民との懇談會
▼民生委員による家庭訪問
▼學童による奉仕活動など計畫を進めているが特に民間諸團體の提唱による市民運動として强力に遂行すべく市民に呼びかける

木炭十臺横流し

本年七、八月頃川內村の添田沙さんからトラックに十台を常磐炭礦鑛業所へ納入するとて湯本町堀某と添田さんの緣者近藤氏は次のように語つた

宮本某が仲介に入り湯本町へ向け發送したが最近添田已縣議に關係のある人物らしく堀某と共謀添田氏からまんまとトラック十台分の木炭を持出し横流し農地改革二週年記念大會を開催するため六日午前十時から市內湯殿山に役員會を開き大會行事の具たい的實施方法を協議することになつた、尚石城支部では記念行事として感謝狀の交附金賞品を各別に抽籤して獎金賞品の各々の中では重復當籤を認める

農地改革二週年
記念大會を協議

抑留者家族の届出
歲末貯蓄特別運動

石城地方軍務所では本年度預金の際參加票を持參これは各市町村に返還され、貯し券面金額通りで日本勸業銀行福島會津、平の三支店出張所代理店直屬賣さばき所で扱つている、抽籤は十二月二十五日で獎金特等十萬圓は十組につき一本當籤として特當當籤以外の組で特等と同番号を一等當籤番号とすその他の等級の當籤番号は各組共通である、獎金賞品を各別に抽籤して獎金賞品の各々の中では重復當籤を認める

「特等十萬圓」

獎金は二十四年一月四日から支拂い一ケ年請求しないときは無効となりこの寶くじを汚染又は破損したときは支拂を斷ることがある

東京←→平
定期貨物輸送の開始
磐城貨物自動車株式會社で

本橋大傳馬町二ノ四中央運輸株式會社等で其の他東京の具たい的運動方針を協議した、尚會長に鈴木幸次郎氏、副會長には江口勇、小湊秀一の兩氏が推された

福島縣道
路復興寶くじ

福島縣では道路復興寶くじ發行總額二千萬圓を發賣中であるが、その發賣方法は證票第一〇、〇〇〇番から第一九、九九九番までの一萬通とし四十組に分けて賣出している、一枚五十圓券と

募集

營業部員、記者　數名
右男女不問至急募集す
平市大町八　勤勞タイムス社

四倉
少年補導會
四倉町では少年不良化防止

兒童文化へ貢献
親鳩小鳩の集い

平市内子供鳩の會と親鳩のしている連携のために瀧川保夫、西村孝藏兩氏が奔走の結果鳩の會の熱心な文化活動が認められ市内久保町、胡摩澤鍛冶町、田町、才槌小路、城山と續々親鳩として參加申込があり、續いて内郷町の炭礦街へ進出すべく計畫中の處、同町有志の參加申込に接し炭礦長屋の兒童に童話と幻燈の夕べを催し本年最終とも云うべき子供鳩の會のクリスマスを開催することゝなつた、後援者並に親鳩の重なる人々は第一小學校吉田校長、大河内博士、諸橋元三郎、磐城新聞社長伊藤一、文士河内潔士、森下民藏、茂木茂、折笠彦、永山剛一郎、飯島登司西村孝藏、瀧川保夫、石坂、醫師、いわき民報編輯長千輝克巳、福島民報平支社長遠藤節、こども新聞社長高野吉男、勤勞タイムス副社長小林清の諸氏であり、平市文化人を網羅して居り兒童文化の強力な推進たいとして今後の活躍を注目されている、尚本會の經費は親鳩の月極め會費制を確立しこれにより賄い、目下の過渡期の方法としては臨時寄附もやむを得ないとしているが、全市各區域にわたる親鳩の參加により理想的運營方法として分會おも考慮行される

炭礦卓球大會

平石炭局體育連主催

平石炭局管内體育連盟主催の炭礦卓球大會は五日午前八時半から男子部は第三小學校講堂で女子部は平商講堂で擧行熱戰を展開した

地方表彰炭礦

平勞働會館で

平石炭局管内二十三年度上期の優良炭礦並に優良從業員に對する地方表彰は十五日午前十時平勞働會館で擧行

地方事務所上棟式

平市内堂の前に新築を急いでいた石城地方事務所の廳舍は年内に完成の目的にしてきたが五日午後一時上棟式を擧行した

釣

大潮　三、四、五、十五、十六、十七、十八日
中潮　七、八、十三、十四日
九、十、十一、十二
長潮　釣場　草野村横川はフナとスバ
夏井河口ナベズ川
夏井村藤間はフナオヨギ

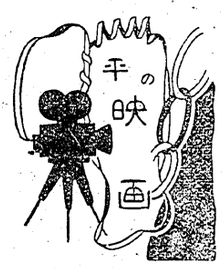
御挨拶

謹啓長年の間御愛讀を賜り厚く御禮申上ます就きましては御愛讀御禮の意味で左記の興行を催し普通入場料五十圓の處本割引券持參の購讀者は一金四十圓に割引致しますから御來聽の程御待ち申上ます

名聲天下に鳴る美聲妙調
日本一の折紙付
女流浪曲の新横綱
橘左近壎

◎余興　都々逸　安來節　其の他
期日　十二月十一日夜六時
場所　三夜劇場
平市大町八番地
主催　勤勞タイムス社

平の映画館



バラマント映畫
「海の魂」
荒れ狂う洋上の眞只中に
高らかに響く正義の讃歌
7日→13日
ーバークーリーゲ
トフラ、ジーヨジ

聚樂館

七日より
愈々待望の名篇登場
子ゆえに强し！娘ゆえに哀し！この母の愛！
——(母)——
主演　三益愛子　三條美紀　若原雅夫　伊澤一郎
久しぶりにしみ〴〵と涙が心を洗う映畫

世界館

七日より
「青い蛾」
信州の山奥に珍しく瀟洒なバンガロー、今日その扉が三年ぶりに開いて今東京の實業會に戀屋の如く現れ笠井修吉が妻の多岐子を伴つて姿を現したそして一時間——
宇佐美淳　木暮千代
德大寺伸　笠智衆共演

平劇館

「名人會浮世劇物」
大谷石出夫　平利峯子
原駒子
七日ヨリ一週間
東京裁判(日本ニュース全世界注目の的)
「世紀の判決」全二卷
堂々封切、
十日→十二日、四日間
「幽靈曉に死す」
長谷川一夫二役
藤夕起子主演

平東寶

薬の御相談は
平藥局
平市五丁目

品屬附同　類服洋
所買賣託委
番950話電　五三目町四市平
佐藤
尚店舗の無い方は當所を
御利用下さい

泌尿科
皮器科
内膚科
理學診療科
T107
平市南町
松村醫院

平市四丁目
關内藥局
電話四〇番

福島縣平市新川町一四
平青果物荷受組合
電話六九六番
組合長　國井一美

青果物　食料品　卸問屋
三國屋
高野正男商店
平市南町
電話一〇〇八番

平市大町
永山クリーニング店

敷物　テント店
國島
平市六丁目

平市五丁目
久兵屋商店
電話九番九九番九九番

本場自慢の牛肉
綠屋肉店
平驛前マサゴヤ洋品店隣り
電話七九四番

本店　平市六丁目
大塚駒太郎商店

移轉御案内

拜啓時下初冬ノミギリ愈々御清榮之段奉賀候
陳者幣所儀今般左記ニ移轉仕候間何卒倍舊ノ御引立ヲ賜リ度此段御案内申上候
昭和二十三年十二月一日
新事務所　平市三丁目二番地なかや洋服店三階
又一　會社　株式　平出張所
所長　半野義明
電話　九七七番
受電略号タイラマタイチ
取引銀行　富士銀行平支店
東邦銀行平支店
本社　大坂市東區北久太郎町二ノ五

主要營業種目
輸出入業務(綿スフ絲、人絹糸布、綿花並ニ諸雜貨)
綿スフ織物登錄　一二八番
絹人絹織物登錄　二六七番
麻織物登錄　二六六番
特紡織物登錄　七五番
ガラ紡織物登錄　四四番
毛以外ノ反毛登錄　三二番
人絹糸登錄　六〇番
綿糸スフ糸登錄　二九番
ステープルファイバー登錄　二八番
毛糸登錄　六九番
生糸登錄　二二九番
綿スフ織物登錄　一二〇番
絹人絹織物登錄　二六七番
麻織物登錄　六六番
特紡織物登錄　七五番
ガラ紡織物登錄　四四番
布綿製品　二二七番
衣料品　卸賣業
雜貨

ハルブ各種鐵管繼手
ブレー、メタル、シヤフト
各種在庫品豊富
平市田町　電話788(呼)
協和商事株式會社

事務用と文房具
學用品と紙製品
尾張屋
平市五丁目十九
電話九四七番

毎度有り難う
市川パン店
平市田町三
電話九三六番

洋服店
星野忠孝
福島縣平市
新川町24番地

安いから賣れる
いづみやの
ライターとケース
いづみや
平驛前　電348番